



スポーツバイクニュース

対象：中級レベルのメカニック

平成29(2017)年3月31日 Vol. 15

隔月発行

今泉紀夫のMTB診断術—油圧式ディスクブレーキ ～お客様の乗り方にあわせる～

このMTB診断術は今回で6回目となります。ワークショップモンキーの今泉紀夫さんが、自身の経験に基づいた実際の事例から作成したモデルケースを紹介しています。自転車販売店の中級レベルのメカニックを対象にしているため、基本的な名称、説明等は省略しています。作業は必ずメーカーマニュアルに従って行ってください。

状況と希望

これまではMTBを日常的な移動に利用していました。
そして友達から誘われスポーツ走行をはじめました。
トレイルを走っているときに、特に下りではブレーキの制動力をもう少し上げたいと感じるようになりました。
ブレーキはどうしたらもっと制動力を向上させることができるのでしょうか。

作業の方針を決め仕様を確認する

2つの作業が一般的です。一つ目はブレーキパッドの種類を変えること。二つ目はディスクローターの径を大きくすることです。まずは、MTBのフレームと各部の仕様を確認します。そして、チェーンステイの形状も頭に入れておきましょう。リアディスクローターの径を大きくする時には、チェーンステイに当たってしまうこともあるので注意が必要です。また、リアディスクブレーキの制動力はチェーンステイに与える影響が大きく、ダメージが蓄積していることもあります。

ハブの取り付け部分の規格がセンターロック、あるいは6穴ボルトなのか、フレームのマウントシステムはインターナショナルマウント、あるいはポストマウントなのかを確認します。ハブのディスクローター変換アダプター(センターロックから6穴ボルト)、フレームのマウントアダプターが必要な場合は在庫があるかどうかを確認します。



マウントアダプター

作業方針の説明

MTBのフレームと各部の状態を把握したら、これからの作業方針についてお客様に説明します。お客様の話を丁寧に聞き関係性ができていると、その後のアドバイスにも好影響を及ぼします。そして、お客様の希望が明確に理解できるようになり、的確な作業へと繋がります。このときにお客様の乗り方も尋ねるようにしましょう。

ブレーキパッドの種類を変えてみる

ブレーキパッドをレジンからメタルに交換するとブレーキの制動力が上がります。個人差はありますがブレーキタッチもよくなります。熱の影響にも強くなるため長い距離を乗る方には適しています。メーカーによっては、適合するブレーキパッドの種類をディスクローターに刻印しているので必ず確認してください。ただし、メタルパッドに交換した当初は「なじむ」のに時間がかかります。

そして、お客様はMTBに乗れば乗るほど、下りでのフロントブレーキの使い方がうまくなってきます。

ディスクローターの径を大きくしてみる

ブレーキパッドを変えた後に、「さらにブレーキの制動力を上げたい」というお客様の希望に沿って、フロントのディスクローター径を大きくします。現在はフロント160mm、リア160mmですが、フロント180mm、リア160mmに変更します。交換するフロントディスクローターに適したハブのディスクローター変換アダプター、フレームのマウントアダプターを必要に応じて使用してください。大柄な体格の方にも制動力を向上させる方法の一つとして、フロントのディスクローター径を大きくすることがあります。



ディスクローター

最後に

お客様の希望に基づいてブレーキパッド、ディスクローターの交換作業を行い、制動力を上げる方法を紹介してきました。ここで最も伝えなかったことは、MTBを単純な機械としてではなく、お客様の乗り方も含めて楽しい遊びの道具、つまり生活の一部として捉え、諸々の作業を提案するように心がける、ということです。

これまで約1年間、Vol.10～15にかけて油圧式ディスクブレーキを取り扱ってきました。次号(Vol.16)からは油圧式ディスクブレーキだけでなく、自転車販売店でのMTBの修理・調整作業の紹介も行う予定です。

油圧式ディスクブレーキはロードバイクへの採用が当たり前になっています。ぜひ、これからも油圧式ディスクブレーキの勉強を怠らずに続けてください。



ディスクローター変換アダプター



ディスクブレーキ対応ハブ



<監修>

ワークショップモンキー 今泉紀夫(いまいずみ のりお)

URL: <http://www.monkey-magic.com/> 住所: 東京都豊島区高田 3-13-6-102

MTBメンテナンス解説書の監修を手掛け、知識と技能は国内トップクラスにある。

オリジナルフレームの開発でも有名。SBM(スポーツバイクメカニック)認定講師

<発行> 一般財団法人自転車産業振興協会 〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 4階

電話: 03-6409-6922 FAX: 03-6409-6868

<http://www.jpior.jp>